

東北・福島+埼玉=福の玉 が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように...

# 福玉便り

ふく たま だより

(4月以降隔月発行の予定)

2012年3月25日(日)発行

発刊準備号

発行：『福玉便り』発行準備会 (社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉・震災支援ネットワーク埼玉(SSN)  
編集・デザイン：NPO法人ハンズオン埼玉 メール：fukutama@431279.com  
連絡先：(社) 埼玉県労働者福祉協議会：〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4-2 1 TEL048-833-8731

## いざ！スパリゾートハワイアンズ 勝手におすすめ 福玉式5つの楽しみ方！

- ①フラダンスを座って見るには、到着したらすぐ席を予約をする (有料ですが、ジュース付き)。
- ②フラダンスショーのステージでみんなで踊りタイムがあります。ぜひ！レイがもらえます。
- ③巨大露天風呂で温まったあとは、蕎麦屋さんできゅっと一杯がたまらない。
- ④休憩室では、浜通りの市町村別に交流場所が設けてあります。交流をお楽しみください。  
→4Fの休憩所につながるエレベーターもあります。必要な方はスタッフにお声かけください。
- ⑤おみやげは出口の売店でぜひ「ウクレレ」がおすすめ。安い、楽しい！

おまけ⑥ファイヤーマンさんの演技に注目。とくにご婦人方は興奮?!→



月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	30	31	1
これからの予定を掲載していきます。ぜひ情報お寄せください。						
2	3	4	5	6	7	8 一歩会 総会・交流会 11:00-15:00
sakurano kisetsu de gozaimasu odekake simasen-ka?						
9	10 ★さいがい つながりカフェ (WithYouさいたま) 11:00-15:00	11	12	13	14 ★熊谷交流サ ロン・交流会・ 花見会(第4回交流会) 10:30-	15 事務局の安齋さ んまでご連絡を。 090-4453-2034
16	17	18	19	20	21 ★シンポジウム 震災「支援」 の今とこれから 18:30-	22
23	24 ★さいがい つながりカフェ ★震災対策連絡 会議(弁護士主催)	25	26	27	28	29
30						

本誌2~3ページで、ご案内しています。5月は、8日(火)、22日(火)に開催。

インターネットでも最新情報をご案内しています。  
http://431279.com/  
震災支援ネットワーク埼玉(SSN)

## 電話相談

相談の中身が自分でうまく整理がつかなくても、大丈夫です。まずは声をお聞かせください。



震災「支援」の今とこれから……支援から協働へ  
4月21日(土)18:30~21:00 参加費:無料 浦和コミュニティセンター 9F第15集会所  
JR浦和駅東口・バブルコ9F  
主催:震災支援ネットワーク埼玉(SSN)  
■被災者の孤立を防ぐ ~地域支援ネットワークづくりの現場から~  
お話:大塚耕太郎さん(岩手医科大学医学部 災害・地域精神医学講座特命教授、岩手県こころのケアセンター副センター長)  
■支援から協働へ ~長期化する避難生活にどう向きあうか? 埼玉県内で避難生活を送っている方、県内で被災者支援活動を行なっている団体の方にお話いただけます。

## よりよいホットライン 0120-279-338

(フリーダイヤルつなぐ ささえる)  
365日24時間。無料です。  
震災・避難関連の相談をはじめ、生活の困り事、心の悩みなど、どんな内容でも対応してくれます。

## 女性のための電話相談ふくしま 0120-207-440

月~金(祝日のぞ)10時~17時  
協力:女性の自立を応援する会/いわきふれあいサポート/郡山市・いわき市

夫婦や親子、親族間の人間関係に関する戸惑い、震災後、日常的に感じる不安感、孤独感。配偶者や恋人からの暴力(精神的なことも含む)いらついて、子どもにつらくあたってしまう。福島県から県外へ避難している方も対象となります。女性の相談員が対応します。相談の内容によって、専門の相談機関におつなぎします。

## 提供しています。支援物資のご案内

現在も県内外の企業の方などから下記の食品・生活必需品のご提供をいただいています。お気軽にお問い合わせください。(社)埼玉県労働者福祉協議会(電話 048-833-8731)

- ・マヨネーズ
- ・ミートソース(フオンドヴォー仕立て)
- ・ツナ缶
- ・洋風そうざいの素(なすのトマトミート炒め/ガリパタキャベツ)
- ・ちゃんこ鍋・キムチ鍋・寄せ鍋の素
- ・果物缶詰
- ・紙おむつ(子ども用・大人用)
- ・尿とりパッド(大人用)
- ・毛布、綿毛布・タオルケット
- ・とろろてん



## 編集後(悔)記

避難所に住んでいる方と仮設住宅に集住している方、集合住宅に住んで近所に仲間がいる方とそうでない方に、思わず三世同居になった方、逆に同居ができなくなった方、家族で一緒にいられた方、それがかなわない方、仕事が見つかった方、見つからない方、強制避難区域の方と自主避難の方……おひとりおひとりの事情が違う中で、何を発信することが、みなさんの元氣につながるのか、今も悩んでいます。  
何が正しい、間違っているという前にお互いの事情をゆくり聞き合えるような場所や機会がもつとたくさん必要なのかもしれません。本紙がその出会いのお役に立てますように、読者のみなさんと試行錯誤をくりかえしていきたいと思っています。どうぞ長い目でみて、一緒に育ててやってください。ご意見・ご提案、お待ちしております。(に)

## 『明日の種』をお届けします。

はじめまして！  
『福玉便り』と申します。  
皆さまは、この一年をどんな風に過ごされてきたでしょうか。  
突然の、住み慣れた土地・ふるさとを離れての慣れない暮らしでほんとうにお疲れになったと思います。せつなく誰かと仲良くなっても、また離ればなれになったり、埼玉の人になかなか理解してもらえず、つらい思いをしてきた方もいらっしゃるでしょう。  
誰かと話をしたり、ご飯を食べたり、作業をしたり、することなどでなんとかやって来られた、と  
いう方も多いと思います。  
私たちは、いわゆる「支援」の活動に関わらせていただいて、埼玉に避難してこられた皆さんと出会い、一緒に話したり、食べたり、時には踊ったりして来ました。  
私たちは皆さんから何度も「ありがとう」と言われました。「つらいことはたくさんあったけど、あなたに会えてよかった」と言っていたりして来ました。  
春のタンポポのように。  
この「お便り」が必要でなくなる日まで、どうぞよろしくお願ひいたします。



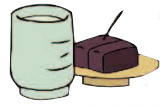
みなさんの声をお待ちしています。  
ご質問、ご意見、みなさんの活動についての情報……どんなことでもけっこうですので、編集部までお寄せください。みなさんの声をもとに、誌面をつくっていきます。



# お茶っこすっぺ

埼玉県内の各地で、被災者・避難者と支援者がみんな一緒に交流の場をつくっています。故郷の言葉で話せば元気も出るかもしれません。お近くの交流の場にお出かけください。

下記にご連絡ください。ご案内いたします。  
(社)埼玉県労働者福祉協議会(電話048-833-8731)



...「お茶しましょう」ってこれで福島言葉になってますか?(^\_^;)

## シラコバト団地避難住民の会・ひまわり

【上尾市】

上尾市では、県営シラコバト団地で福島県などからの避難者を受け入れてきました。2011年4月に団地の入居歓迎会が開かれたことをきっかけに、「避難住民の会・ひまわり」が結成され、現在も月1回の交流会を続けています。



2012.3.11、団地で行われた追悼式典

## 加須ふれあいセンター【加須市】

加須市では、避難所となっていた「老人福祉センター・不老荘」でのボランティアをきっかけに「加須ふれあいセンター」が結成されました。その後、旧県立騎西高校に避難した方々も加わり、騎西高校での交流会などを実施しています。



交流会でももちつき



<http://kazofureai.com/>

## 旧騎西高校

避難者の方々によるさまざまな活動が行われています。



ミシン教室



新聞バックづくり



双葉整膚クラブ

## 東日本大震災オール熊谷自立支援ネットワーク／ふるさと交流サロン

【熊谷市】

熊谷市では、官民協同の「東日本大震災オール熊谷自立支援ネットワーク」を通して、避難者の方々の支援をおこなってきました。2011年10月からは、新たに「ふるさと交流サロン」が立ち上がり、2か月に1回のペースで交流会をおこなっています。



交流サロン



交流会参加者が料理をつくる

## きずなの会

【東松山市】

東松山市では、雇用促進住宅などで福島県からの避難者を受け入れてきました。2011年7月から市役所と社協の主催で交流会やバスツアーが4度企画されたほか、雇用促進住宅で結成された「きずなの会」が毎月交流会をおこなっています。

## 鳩山町震災支援ボランティア実行委員会【鳩山町】

鳩山町では、日立製作所鳩山ハウスやJAXA旧職員宿舎で福島県からの避難者を受け入れました。2011年5月に結成されたボランティア実行委員会によって、「鳩山を知る楽しむ事業」「傾聴ボランティア事業(鳩の集い)」「文化活動事業」が企画され、「鳩の集い」は現在も日立とJAXAで各月2回ずつ実施しています。

## おあがんなんしょ

【ふじみ野市】

ふじみ野市では、2011年5月から、毎月1回避難者の方々の交流会「おあがんなんしょ」が開かれています。交流会では県人会の方々と車座で話をする「いろいろぱったや足湯」、子ども達と高校生の「わらしっこあつまれ」、多数のボランティアや大学生との歓談・交流の場をおこなっています。

<http://oagannansho.com/>



12月、一足お先にハイアンスで交流



毎月の交流会の様子

## さいがいつながりカフェ

場所:With You さいたま(埼玉県男女共同参画推進センター) 4階和室 参加費 無料/申込不用  
JRさいたま新都心駅から徒歩5分  
日時:4月は10日、24日 5月は8日、22日 11:00~15:00

広い和室に美味しいお菓子といろんなお茶を用意しています。午前中からの方は昼食を持ってきてくださいね。食べながら、飲みながら、心ゆくまでおしゃべりしましょう。時にはマッサージを受けたり、アロマ・スプレーを作ったり。簡単な体操をしたり。その時々でいろいろあります。小さなお子様も大丈夫、ママたちもしばしホッとしてください。(スタッフUさん)

## 一歩会

【越谷市など】

2011年3月に「老人福祉センター・くすのき荘」の避難所が閉鎖された際に「浜通り一歩会」(のちに「一歩会」に改称)が結成され、4月に第一回交流会が開かれました。その後も月1回のイベント・交流会や見守り事業をおこなっており、現在では越谷市を中心に200人強の会員が所属しています。



取材協力:原田峻(東京大学)